

Ⅲ 学校経営の方針

1 学校経営の理念

学校・家庭・地域の連携を図りながら、『誰もが夢を持ち、よく学び、よく活動し、明日も行きたいと思える学校』作りを推進していきます。

2 学校教育目標

『夢へ』

～誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校～

3 具体的目標

〈目指す生徒像〉

『成中生として夢と誇りを持ち、
「成田中でよかった」と心から言える生徒』

- (1) 自ら課題を見つけ、主体的に学ぶ生徒 《知育》
 - ① 夢の実現や志望の達成に向け努力する生徒
 - ② 自主的、計画的に学習する生徒
 - ③ 物事をよく考え、問題点を追求する生徒
- (2) 豊かな心を持ち、思いやりのある生徒 《徳育》
 - ① 挨拶と歌声を大切に、素直な心を持った生徒
 - ② 相手の立場を考え、思いやりを持って行動する生徒
 - ③ 行事や生徒会活動に一生懸命取り組み、感動する生徒
- (3) 心身が健康でたくましい生徒 《体育》
 - ① 運動を好み、体力づくりに励む生徒
 - ② 何事にも粘り強く、最後まで取り組む生徒
 - ③ きまりやマナーを守り、公共物を大切にする生徒

〈目指す学校像〉

- (1) 誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校
- (2) 挨拶と歌声であふれる元気な学校
- (3) 一人ひとりの職員が持てる力を発揮し、喜びを分かち合える学校
- (4) 保護者や地域と信頼し合える安心・安全な学校

〈目指す教職員像〉

『気付く感性を持ち、情熱をもって指導できる教職員』

- ① 生徒の良さや頑張りを見逃さず発見し、認め、褒めることのできる教職員
- ② 生徒の変容を敏感にとらえ、即時に指導・支援ができる教職員
- ③ 生徒を伸ばすために、教材研究、授業改善に努める教職員
- ④ 特別支援教育を積極的に理解し、総合的支援体制が図れる教職員
- ⑤ 生徒理解に努め、信頼関係を構築できる教職員
- ⑥ 職員同士が信頼し合い、チームワークを大切にする教職員
- ⑦ 教育公務員として高い倫理観をもち、生徒、保護者から信頼される教職員
- ⑧ 進んで学校経営に参加し、各分掌・組織の改善及び充実に努める教職員
- ⑨ 正確な事務処理ができる教職員
- ⑩ 家庭、地域と積極的に関わりあう教職員

4 経営の重点と具体的方針

『誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校』の実現のために

- (1) 気付き、認め、褒めて伸ばす指導
気付き、感じ、寄り添い救う指導
気付き、動き、諭して変える指導
 - ① 生徒の頑張り、地道な努力を見逃さない観察力
 - ② 生徒の苦しみ、見えない訴えを感じ取る共感力
 - ③ 職員が情報を共有し、多くの職員で褒めていく（寄り添っていく）組織力
 - ④ 生徒の活躍の場を意図的に設定する計画力
- (2) わかる授業の実践
 - ① 授業規律の確立
 - ② 生徒指導の機能を重視した授業の展開
 - ③ 指導方法の工夫改善（ICT機器の積極的活用）
 - ④ 個に応じたきめ細かな指導の展開（少人数学習、ITの充実）
 - ⑤ 授業研修の充実（相互授業参観、若年層研修会、小中体連指定学校体育研究 等）
- (3) 特別支援教育の充実
 - ① 特別支援（青空・若葉）学級を大切にされた校内体制の構築
 - ② 生徒理解を深め、よりわかりやすく丁寧な指導、支援
 - ③ 合理的配慮を意識した個別の指導計画、個別的教育支援計画の見直し、改善
- (4) 生徒指導の充実
 - ① 思いやりのある豊かな心、正しい判断力、正義を通す勇気の醸成
 - ② 不登校生徒への支援体制の充実（ふれあい教室、るーむ21、SCとの連携）
 - ③ 道徳教育、人権教育の充実、いじめを許さない心の醸成
 - ④ 積極的な生徒指導の推進
- (5) 学年・学級経営の充実
 - ① 生徒と向き合う時間を大切にする職員
早期発見、早期対応、情報共有を大切に
 - ② 集団生活と規律を大切にする環境づくり
いじめ、暴力行為等への毅然とした指導、粘り強く温かい指導を
 - ③ 学年、学級、分掌を越えた全職員の連携
職員同士でも気付く感性を大切に「困ったときはお互い様！」
- (6) 地域とともにある学校の実現
 - ① 情報発信の充実
学校だより、学年だより、ホームページの充実
 - ② 地域人材の活用
キャリア教育、各教科との連携
 - ③ 地域組織との連携
青少年健全育成協議会、社会福祉協議会、幼保小高、地元商店街との連携